

『平成30年度・平成29年度 相談事業まとめ』

令和元年5月24日(金)

第1回多摩市住替え・居住支援協議会

◎相談事業の利用状況

H30年度	第1回 相談会	第2回 相談会	第3回 相談会	第4回 相談会	福祉なん でも相談	横計	備考
高齢者世帯	6	6	12	7	3	34	うち3名重複
子育て世帯	1	1	-	-	-	2	
障がい者世帯	(内2)	(内2)	(内2)	2	-	2	
外国人世帯	-	-	-	-	-	0	
低額所得者世帯	2	2	1		1	6	うち1名重複
縦計	9	9	13	9	4	44	(延べ人数)

H29年度	第1回 相談会	第2回 相談会	福祉なん でも相談	横計	備考
高齢者世帯	9	8	3	20	うち1名重複
子育て世帯	2	-	-	2	
障がい者世帯	(内1)	(内5)	(内3)	(内9)	
外国人世帯	-	-	-	-	
低額所得者世帯	1	2	1	4	うち1名重複
縦計	12	10	4	26	(延べ人数)

・高齢者世帯の利用割合が各年度ともに高い

◎『相談事業』における物件確保状況

確保済み(詳細)	H30	H29
民間賃貸住宅	3	3
UR賃貸住宅	3	1
JKK賃貸住宅	1	—
公営住宅当選	2	—
確保計	9	4
相談件数	44	26
入居率	20.45%	15.38%
合計	13/70(18.57%)	

◎『住みかえ相談会』における物件確保状況

住みかえ相談会	H30年度	H29年度
開催回数	4回	2回
相談件数	40件	22件
確保件数	6件(13.63%) (子育て世帯:1,高齢者:4,障がい者:1)	3件(13.63%) (高齢者:2,低額所得者:1)
確保に至った主な理由	<ul style="list-style-type: none"> ・収入が確立している ・連帯保証人が確保できる ・相談者に支援者が存在する (兄弟姉妹等家族) ・住みかえ先の希望が具体的に定まっている (エリアや物件名など) ・市営住宅の申込に当選 	<ul style="list-style-type: none"> ・収入が確立している ⇒連帯保証人は確保できなかったため、 家賃債務保証会社を利用 ・生活保護の受給が決定したため ・生活困窮窓口との連携
確保物件の傾向	・公的賃貸住宅(UR・JKK)の確保数3件に対し、民間賃貸住宅の確保数は1件であった	・民間賃貸住宅の確保数2件に対し、公的賃貸住宅(UR・JKK)の確保数は1件であった

◎『福祉なんでも相談』における物件確保状況

福祉なんでも相談	H30年度	H29年度
相談件数	4件	4件
確保件数	3件(75.00%) (高齢者:2,低額所得者:1)	1件(25.00%) (高齢者:1)
確保に至った主な理由	<ul style="list-style-type: none"> ・連帯保証人が確保できる ・相談者に支援者が存在する ・不動産事業者の熱心な対応 ・市営住宅の申込に当選 	<ul style="list-style-type: none"> ・住居が見つかる見込みはなかったが、相談者が自力で住みかえ先を確保した
確保物件の傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・民間賃貸住宅の確保数2件に対し、公営住宅の申込に当選が1件あった 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間賃貸住宅の確保数2件に対し、公的賃貸住宅(UR・JKK)の確保数は1件であった
確保に至らなかった理由	<ul style="list-style-type: none"> ・将来を見据えての相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の住みかえ相談会へ参加 ・将来を見据えての相談

◎物件確保に至らなかった理由

未確保理由	H30	H29
見つからない	4	2
建物の状況に不安を感じる	1	2
次回相談会へ参加したい	1	2(2名ともその後確保済み)
希望に沿わないため	1	1
転居費用が準備できない	2	1
公営住宅に申込中	2	-
住宅探しを続けていないor中断中	1	1
理由不明	-	1
合計	12	9

◎その他

その他	H30	H29
将来を見据えた相談	4	3
現住居に住み続ける	5	2
高齢者住宅を探す	3	-
合計	12	5
	H30	H29
不在・連絡不要希望等	11	7

◎今後の方針等

- ・平日、休日問わず参加者数に大きな変動はなかったため、今後の相談会は会場都合優先で日時を決定する
- ・確保に至るケースの多くは、住みかえ理由が明確であり、相談者が自発的に行動している
⇒なぜ住みかえる必要があり、そのためには何をしてもらおうとよいか、という視点
- ・福祉なんでも相談における、民間賃貸住宅の確保率が高く、福祉なんでも相談の利用率を伸ばしていきたい
- ・リピーター対応について
⇒相談が長期に渡り、結果的に住みかえに至っていない状況が続いている